

愛知県名古屋市方言の副助詞

太田 有多子

I. はじめに

- 1, 調査対象地：名古屋市は愛知県西部、濃尾平野の中央に位置し、伊勢湾に面している。江戸時代より商業都市として栄えており、東海地方の中心地で、人口は1998年現在215万余人である。名古屋市の中心地は太平洋戦争の戦禍に遭い、そこで使われていた「上町言葉」はほとんど消滅し、現在では主に市内でも農村部だった地域の言葉が名古屋の言葉として使われている。
- 2, 調査年月日：1998年2月21日
- 3, 話者：平林信子 大正14年7月14日生まれ
名古屋市中区（旧呉服町）生まれ（23歳～昭和区在住）
- 4, 調査者・調査場所：太田有多子・話者宅
- 5, 調査方法：配布の調査票に基づく質問法による面接調査
- 6, その他：①特殊な音声表記；アエ←[æ:]、オエ←[ø:]、ウィ←[y:]
②アクセント表記；「 」③< >；話者の内省報告、(多)話者が多く使う語、(少)話者はあまり使わない語、(聞)話者以外の人が使う語、(古老)現在の老年層よりも上の年代の人が使った語、(男)男性言葉、(名古屋農村部)名古屋市内のかつての農村部で使う、または使った語、(標準)標準語的語、(強調)きつい感情表現を含む語

II. 調査結果

(1) 添加・例示・提題などをあらわすもの

A 添加

1. 雨だけでなく風さえ吹いてきた。①ア「メド」コカカ「ゼサエ」ーフィ「ーテ」キタ／②ア「メモソ」ノオマケニ「カー」ゼ{①マ「デ」(多)／②マ「デ」(少)}フィ「ーテ」キタ／③ア「メガフツ」テ「キタト」モ「ッタラカ」ゼマデ「デ」デ「キタ」
<この場合にサエは使用しない>
2. 今年は豊作で、米ばかりか麦もよくとれた。○コ「トシワ」ホ「ーネンデ」コ「メド」コロカ「ム」ギ{①モ「(多)」／②マデ}「ヨ」ート「レ」タ

B 予想外の事実

3. 小学生でさえ簡単にワープロを使っている。○ショ「ーガクセーデサエ」ーカ「ーンタンニ」ワ「ープロ」ツ「カット」ル
4. 宝くじが当たると思っていなかっただけに嬉しい。○タ「カラ」クジナンカア「タル」トオ「モットラナ」ンダ{①ノニ「(多)」／②ダ「ケ」ニ「(標準)」}ア「タツテ

「マッテウー「レシーガ」ネー

C条件

5. 暇さえあれば釣りに行っている。○ヒ「マサエ」ー「ア」リヤツ「リヤッテゴザ」ル

D例示

6. まあお茶でも飲んでください。○マ「ーオ」チャ {①デ「モ」/②ナ「リトモ(古老)」} ノ「ンデ」チョ「ーダエ」ー
7. みやげにはこのまんじゅうなどどうかな。○ミ「ヤゲニ」ワコ「ノマンジュ」ーナ
ンカ「ド」ー「オ
8. 思わず飛び上がるほど嬉しかった。○オ「モ」ワズト「ピアガルグ」リヤウ「レ
シカ」ッタ
9. まさかあなたにまで話が行くとは思わなかったよ。○マー「サカア」ー「ンタントコ
」マデハ「ナシ」ガイ「ク」トオ「モワナ」ンダワ
10. 殴るやら蹴るやらの乱暴をはたらいた。○ナ「グ」ルヤラ「ケ」ルヤララ「ンボー
サッセ」タ
11. 私になり相談してくれれば良かったのに。①ワ「タシ」 {①ニ「デモ」/②ナ「リトモ
(古老)」/③ナ「リト(古老)」} ソ「ーダンシテチョ」シャヨ「カ」ッタノニ/②
ワ「タシニ」デモソ「ーダンシテマエ」バヨ「カ」ッタノニ
12. 野菜なんていくらでもできるよ。○ヤ「サイナ」ンカイッ「クラデ」モデ「キ」ル
ガネ

一対の語の例示

13. しょうゆだって味噌だって作っていたんだ。○ショ「ーユダ」ッテ「ミ」ソダッテ
ツ「クット」ッタンダ

択一

14. 私なり弟なりがお手伝いに行きますから。○ワ「タシ」 {①デ「モ」/②ダ「ッテ」} オ
「トート」 {①デモ/②ダ「ッテ」} オ「テツ」ダイニイ「キマ」スニ

例外でない

15. 村長とて、そうするより仕方なかったんだろう。○ソ「ンチョーダッテソ」ー「スル
ヨ」リシ「カタナカ」ッタンダロー

列举

16. 春らしくなって、梅も桜も一度に咲いてしまったよ。○ハ「ルラシナッテ」キテウ
「メモ」サ「クラモ」イッ「ペンノメ」ニ「サエ」ーテマッ「タ」ガネ

同類の暗示

17. テレビもそろそろ買い替えよう。○テ「レビモ」ソ「ロ」ソ「ロカエ」ー「カエヨ」

やわらげ

18. まあお茶でも飲んでください。○マ「ーオ」チャ {①デ「モ」／②ナ「リトモ(古老)」}ノ「ンデ」チョ「ーダエ」ー

E 包括

19. 盆には子や孫などが帰ってくるから。○ボ「ンニワコ」ヤ「マ」ゴ「ナンカガキャ」ーテク「ルデ」

F 提題

20. ゲートボールだってできるから。○ゲ「ートボ」ール「ダ」ッテデ「キ」ルデ

話題にあげる

21. 何だい、いいことって。①イ「ーコ」ト「ッテァ」ナ「ニー(多)」／②ナ「ンダ」ノ「イ」ーコ「ト」ッテ／③ナ「ンダエ」ー「イ」ーコ「ト」ッテァ(名古屋農村部・男)

極端なものの提示

22. そんなこと子供にでもできるよ。○ソ「ンナコ」トコ「ドモニ」ダッテデ「キ」ルガネ

23. 食べることくらいは何とかしたいからね。○タ「ベルコトグ」ラエーナ「ント」カシ「タエ」ーデ「ネ」ー

24. 名前すらろくに覚えていない。○ナ「マエ」{①サエ「ー」／②デサエ「ー」／③ス「ラ(古老)」}ロ「クニ」オ「ポエート」レセン

25. 弁当代に千円もかかったんだよ。○ベ「ントーダエーニ」セ「ンエンモ」カ「カ」ッタンダワ

軽いものをあげる

26. これさえあればもう大丈夫だ。○コ「レサエ」ー「ア」リヤ「マー」ダエ「ージョ」ーブダ

(2) 分量・程度・基準などをあらわすもの

G 分量・程度

27. 旅行で三日ほど家をあけていたから。○リョ「コーデ」ミッ「カバ」カイ「エ」オア「ケト」ッタデ

28. 茶碗に半分くらいください。○チョ「ワンニ」ハ「ンブン」{①バ「カ(多)」／②グ「ラエー」}チョ「ーダエ」ー

29. 子供にでもわかるくらいのやさしい本だ。○コ「ドモニ」デモワ「カ」ルグ「ラエーノ」ア「ヤス」イ「ホ」ンダ

30. 一週間ばかり留守にするので頼むよ。○イッ「シューカンバ」カル「ス」ニス「ル」デタ「ノ」ムデ

<バカリやバカシよりもバカを多用する>

H 基準

31. 今年の寒さは去年ほどではないから良い。○コ「トシノサ」ムサワキョ「ネング」ラエーデ「ナエ」ーデ「エ」ーワ「ネー

I 理由

32. ちょっと油断したばかりにとんでもないことになってしまった。○チョ「コー」ツトユ「ダン」シ「タ」 {①バツ「カ」リ(多) / ②バツ「カ」(少)} ニト「ーン」デモナエ「ー」コトニ「ナ」ッテマツタ

J 「それにふさわしく」

33. 苦勞しただけあって人間ができています。○ク「ローサ」シタ「ダ」ケ「ア」ッテニ「ンゲンガ」デ「キト」ル

形式名詞的用法

34. 毎日孫の守やなんかで忙しくて。○マエ「ー」ニチマ「ゴ」ノ「モ」リヤラ「ナ」ンカデイ「ソガ」シテ

「それこそ」

35. それこそバケツをひっくり返したような大雨だ。○ソー「レコ」ソ「バ」ケツヒ「クリカヤ」ータ「ヨ」ーナオ「ーア」メダ

「～ばかりか」

36. 父ばかりか母もスポーツ好きだから。①オ「トーサン」 {①ド「コロカ」(多) / ②ド「コカ」} オツ「カ」サンモス「ポーツズキ」ダデ「ネー」 / ②オ「ト」ーサンバツ「カ」デナエ「ー」オツ「カ」サンモス「ポーツズキ」ダデ「ネー」(名古屋農村部)

K 今にも行われる

37. もう食べるばかりにしてある。○マー「タ」ベルバツ「カ」ニシ「タ」ル

動作の完了直後

38. 今、仕事から帰ったばかりだよ。○イー「マシ」ゴトカラ「キャ」ーテ「キタ」 {①バツ「カ」リ / ②バツ「カ」(男) / ③バツ「カ」シ(強調) / ④ト「コ」(強調)}
ダガネ

基準

39. 駅までもうちょっとだ。○エ「キマデ」マー「チョ」コ「ット」ダ

L 等量の反復

40. 一人ずつ呼んで話をした。○シ「トリ」ーツヨ「ンデ」ハ「ナエ」ータ

M 等量の配分

41. 一人に二個ずつみかんをやる。○シ「ト」リニ {①フ「タツ」ンツ(多) / ②フ「ターツズ」ツ} 「ミ」カンオア「ゲ」ル

(3) 限定・限界などをあらわすもの

N 限定

42. 酒はたまにしか飲まない。○サ「ケワ」タ「マーニ」シカノ「マ」ン
43. 今朝は寝坊をしてパンだけ食べて来た。○ケ「サワ「ネ」ボーシテ「パ」ン「ダ」ケタ「ベテ」キタ
44. そんなに勉強ばかりしていると体に毒だよ。○ソ「ンナニ」ベ「ンキョーバッカ」シ「ト」ルトカ「ラダニ」ド「ク」ダヨー
45. うちの田が残っているきりで、よそは全部終わってしまった。○ウ「チノタ」ガノ「コット」ル {①「ダ」ケデ(多) / ②キ「リデ」 / ③キ「シ」デ(名古屋農村部)}
ヨ「ソ」ワ「ゼ」ンブオ「ワッテ」マッタ

○強調

46. もうこれだけしかないよ。①マー「コ「ンナケ」ンホカ「ナエ」ーヨ(多) / ②マー「コ「レダケ」 {①シカ / ②キ「シ」(名古屋農村部)}「ナエ」ーヨ
47. 今年こそいい年にしたいね。○ {①コ「トシコ」ソ / ②コ「トシカエ」ーシ(名古屋農村部)}「エ」ート「シ」ニシ「タエ」ーワ「ネー」
くコトシカエーシ(今年回次)は「今年には」の意であるが、強調の意も含んでい
る 《例》コンドカエーシ(今度回次)、イ「カエーカエ」ーシ(一回回次) >

P 限界

48. これだけ言っても分からないのか！○ {①コ「ンナケン」 / ②コ「ンナケ」 / ③コ「ンダケ」(男)} イッ「テ」モワ「カラ」ンノカ
49. 2千円くらいまでなら何とかなるよ。○ニ「センエンガ」ラーマデ「ナ」ラナ「ント」カ「ナ」ルワ「ネー」

(4) 陳述的なもの

Q 「～ば～だけ」

50. 肥料をやればやるだけよく育つ。○ヒ「リョー」 {①ヤ「リャ」ヤ「ルダケ」 / ②ヤッ「タ」ラヤ「タダケ」}「ヨ」ーソ「ダ」ツ
51. 心配すればこそ言うんだよ。○シ「ンパエー」ス「ルデコ」ソ「ユ」ンダヨ

「こそ・仮定形」

52. 彼は文句こそ言え、人の言うことなど聞かない。○カ「レワ「モ」ンク「ダ」ケユ「ーケド」ヒ「トノ」ユ「ーコト」ナンカキ「ケ」セン
く「こそ・仮定形」の使用はない >
53. 「～でこそあれ」という言い方はあるか。

あの人には金持ちでこそあれ、出す時はけちだからね。○ア「ノ」シトワカ「ネモ」チデ「コ」ソアレ「ダ」ストキワシー「フィ」ーデ「ネー」

「未然形・ば・こそ。」

54. 押しても引いても動かばこそ。①オ「ソー」ガヒ「コー」ガウ「ゴク」 {①ド「コカ」 / ②ド「コロカ」} ウ「ゴ」ケセン(多) / ②オ「ソ」ガヒ「コ」ガウ「ゴカン」 {①

ド¹ コカ / ②ド¹ コロカ } ウ「ゴ」ケセン

<「未然形・ば・こそ」の使用はない>

「～こそ。」

55. 失礼なことを言わないでこそ。○モ「チ」ロンシ「ツ」レーナコ「ト」ナンカイ「ワンデコ」ソ（聞）

<話者自身は使用しない>

「～こそ～が」

56. 今でこそ家からでないが、昔はよく出歩いていた。○イ「マデ」コ「ソウ」チ「カ」ラデ「デケ」セン「ケ」ドム「カシワ」ヨ「ーデ」アルイト「ツ」ッタ

「～ば～ほど」

57. 働けば働くほどもうかる。○ハ「タラ」キャハ「タラ」ク「ホ」ドモ「ーカ」ル R 打ち消しとの呼応

58. 村長に聞くまでもない。○ソ「ン」チョーニキ「クマ」デ「ナエ」ー

否定との呼応

59. 朝から忙しくて昼飯も食えない。○ア「サカラセ」ワシ「テヒ」ルメシ「モク」エ「ー」セン

朝から忙しくて昼飯さえも食べてもらえない。○ア「サカライ」ソガ「シテヒ」ルメシサエ「ーモタ」ベトレ「ー」セン

否定的取り上げ

60. こんなものなどいくらでもあるよ。○コ「ン」ナモ「ン」ナンカイ「ッ」クラデ「モ」ア「ル」デ

全面否定

61. 誰だってそんなことを言われたら怒るよ。○ダー「レダッテ」ソ「ン」ナコ「トイ」ワレ「リャオ」コ「ル」ワ

S 次の動作が不可能

62. 10年前に故郷を離れたきり、一度も帰っていない。○ジュ「ー」ネンマ「エニ」コ「キョー」オハ「ナ」レタ {①マー「ン」マ（多） / ②「キ」シ（名古屋農村部） / ③キリ（標準）} イ「ッ」ペンモ「キャ」ーテットラ「ン」

(5) モダリティー的なもの

T 不確かな気持ち

63. いつのまにやら眠ってしまった。○イ「ツノマ」ニ {①ヤラ（多） / ②カ（標準）} ネ「ムッテ」マッタ

64. 何のことか分からない。○ナ「ー」ンノコト「 {①ヤラ（多） / ②カ（標準）} ワ「ッ」カ「レ」セン

推定

65. 後で遊びに行くかもしれないよ。○ア「トデア」「ソビニ」「イ」「クカ」「モシ」「レンヨ」
どちらか分からない

66. 来るのやら来ないのやらよく分からない。①ク「ルヤラ」「コ」「ンヤラ」「ヨ」「ーワ」「
カラ」「ン(多) / ②ク「ルノカ」「コエ」「ーセンノ」{①「ヤ」「ラ / ②カ}「ヨ」「ーワ」
「カラ」「ン

はっきり言わない

67. どこやらへ引っ越したそうだ。①ド「コ」{①ヤラヤ(多) / ②カエ(標準)}ヒ
ッ「コシタソーダゲナ / ②ド「コダ」シャンヒッ「コシタソーダゲナ」
< T 63、64、66、67ではヤラを多用し、カは標準語的語として理解している >

U 非難

68. お父さんたら今日も遅いのね。○オ「ト」「ーサンテ」「キョ」「ーモオ」「ソエ」「ー」「ネ」
ー

69. お父さんてば、子供のようなことを言って。○オ「ト」「ーサンタラコ」「ドモミ」「タ
エーナコトイッ」「テ」ー

Ⅲ. まとめ

今回の調査では、「さえ」のサエー、「くらい」のグラエーなど連母音の訛化がみ
られるものの、地域性のある語形は少なく、全体的に共通語形の使用がめだつ。

その中で、地域性のある語としては、

- 1, ツ…「ずつ」(等量の反復 L 40) 《例》シ「トリ」「ーツ(一人ずつ)、フ「
タリ」「ーツ(二人ずつ)、サ「ンニ」「ンツ(三人ずつ)
- 2, ツンツ…「ずつ」(等量の配分 M 41) 《例》シ「トツ」「ンツ(一個ずつ)、
フ「タツ」「ンツ(二個ずつ)、ミッ「ツ」「ンツ(三個ずつ)
- 3, キシ…「きり」(限定 N 45) 《例》ノ「コット」「ルキ」「シ」
「きり」(次の動作が不可能 S 62) 《例》ハ「ナ」「レタ」「キ」「シ」
「しか」(強調 O 46) 《例》コ「レダケ」「キ」「シ」

その他、主な語の意味用法の範囲をまとめると、

- 4, マデ…「まで」(例示 D 9) (基準 K 39) (限界 P 49) (打ち消しとの呼応 R 5
8)の他に、「さえ」(添加 A 1)、「も」(添加 A 2)にも使用する。
- 5, サエー…「さえ」(添加 A 1) (予想外の事実 B 3) (条件 C 5) (軽いものをあ
げる F 26)の他に、「すら」(極端なものの提示 F 24)にも使用する。
- 6, デモ…「でも」(例示 D 6)の他に、「なり」(例示 D 11) (択一 D 14) (やわ
らげ D 18)
- 7, ナリトモ…「なり」(例示 D 11)の他に、「でも」(例示 D 6) (やわらげ D 1
8)にも使用する。

- 8, ダッテ…「だって」(一対の語の例示D13)(提題F20)(全面否定R61)の他に、「なり」(択一D14)、「とて」(例外でないD15)、「でも」(極端なものの提示F22)にも使用する。
- 9, グラェー…「くらい」(極端なものの提示F24)(分量・程度G28、G29)の他に、「ほど」(例示D8)(基準H31)にも使用する。
- 10, バカ…バッカが「ばかり」(理由I32)(今にも行われるK37)(動作の完了直後K38)(限定N44)での使用に対して、バカは「ばかり」(分量・程度G30)の他に、「ほど」(分量・程度G27)、「くらい」(分量・程度G28)にも使用する。
- 11, ナンカ…「なんか」(形式名詞的用法J34)の他に、「なんて」(例示D12)、「など」(例示D7)(包括E19)(否定的取り上げR60)にも使用する。

(おおたうたこ 梶山女学園大学文学部)